

関東・東北豪雨の被害状況の報告

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。まだ記憶に新しいと思いますが、先週の木曜日と金曜日、土曜日に栃木県、茨城県を中心に非常にたくさんの雨が降り、大変な被害が出ました。今日はそのことで皆様にご報告があります。
2. 私たちの開倫塾という学習塾は、栃木県、群馬県、茨城県の3つの県で60か所の校舎を展開しています。そのうちの3か所の校舎で浸水の被害がありましたので、ご報告させていただきます。
3. 栃木県鹿沼市に開倫塾新鹿沼駅前校という校舎と、その隣りに開倫個別新鹿沼校という個別指導中心の校舎があります。ちょうど新鹿沼駅の前にあります。その個別指導の校舎が30cm～40cmくらい浸水してしまいました。冠水した水が校舎にあふれて入ってきて、校舎が使える状態ではなくなりました。しかし幸いなことに、その校舎の隣りに集団指導をしている新鹿沼駅前校あり、そちらの教室で授業を行うことができました。その日も次の日も、1度も休むことなく、塾に来られた方の指導をさせていただくことができました。ただ、浸水した校舎では、下の方に置いてあったものやパソコンなどが使えなくなってしまう整備をしました。また、床のパネルがはがれてしまったので、今修理をしています。授業は休まず行っていますが、校舎自体はまだ使えない状態です。
4. それから、茨城県常総市に開倫塾石下校と水海道校という校舎があります。そちらの校舎は、近くの鬼怒川が決壊し、石下校は30cm～40cm、水海道校は40cm～60cmくらい浸水してしまいました。開倫塾の20名以上の職員が集まって中心になり、泥水を出したりふき掃除をしたりしました。また、近くを通りかかった生徒さんや保護者方にも手伝っていただきました。ボランティアの方たちは石下校の廃棄物を持って行ってくださいました。本当にありがとうございました。先週の金曜日と土曜日はお休みしましたが、石下校は15日火曜日から、水海道校はそれより1日早い14日月曜日から授業を再開することができました。
5. 今回の大雨で、開倫塾は3つの校舎が被災しましたが、5000名から6000名くらいの開倫塾の塾生の皆様と、500名くらいの社員の方々の安否確認ができましたので、非常に安心しました。先生方の中には、車の中に水が入ってしまった方、車の中で一晩過ごした方、帰れなくて塾に泊った方、同僚の社員の方に泊めていただいた方もいました。また、翌朝車を走らせようとしたらエンジンがかからなかった方もいました。このように、非常に大変な思いをした方がいたと聞いています。

6. 今回のことでわかったことは、子供たちは、3.11の東日本大震災以来、1か月に1度くらい学校で避難訓練をしているということです。そのおかげか、子供たちの動きが非常によかったということをお聞きしています。小学校・中学校・高等学校の先生方の教育の成果であると非常に有難く思います。

7. また、行政は警報を出すのが遅かったのではないかなどと言われていますが、市役所や県庁の方、消防署の方、土木事務所の方などにも非常によくやっていただき、本当に頭が下がる思いです。

CRT 栃木放送の方々には夜も寝ずに放送していただきました。ラジオを聞いて、これからどうしようかということをお考えになった方もたくさんいらっしゃいます。このように、ラジオ局やテレビ局、新聞社の方が一所懸命に報道してくださったおかげで、被害が最小限にとどまったのではないかと思います。

8. そして、消防署、警察、自衛隊の方々にも一所懸命に救助活動をしていただきました。ご覧になった方もいると思いますが、ヘリコプターで救出された方もいらっしゃいましたね。これは普通の訓練ではなかなかできません。普段から懸命に訓練しているおかげで、私たちの生命が保てたということだと思います。大変有難いことです。

9. 気象庁は、50年に1度の災害が起こるかもしれないので心してくださいと発表していました。ですから、もう少し謙虚に聞き入れ、早め早めに行動すればよかったなと私自身反省しています。

10. 校舎の教室には、電話やFAX、パソコンなどたくさんの備品や器具が置いてあります。下の方や床に直接置いたものは浸水してだめになりました。ですから、大切なものは下の方や床に置かないということを今回の教訓にしたいと思います。本などは上に置いてありましたが、下にあった紙類などは使えなくなり、もったいないことをしてしまいました。

11. 以上のように、皆さん一所懸命に行動されましたので無事な方が多いですが、被災を受けた方にはお見舞いを、お亡くなりになった方にはお悔やみを申し上げます。泥棒をした不届きな人もいたようです。これは許しがたいことです。もしこのようなことがあった場合には早目に被害の回復を図っていただければと思います。

今日は、ちょうど1週間前に起こった大雨の開倫塾の被害状況についてご報告をさせていただきました。